

第12回お庭の生きもの調査2026 6月速報

結果概要

- 2026年6月の調査では、2つの調査で合わせて全17目53科61種が確認されました。
- 最も報告が多かったのは昆虫類で、「お庭の生きもの調査」ではヤマトシジミが、「はじめてのお庭の生きもの調査」ではクモの仲間の報告が多かったです。吸蜜のために花を訪れる昆虫など、虫の活動が活発になり、それらを捕食するクモも増えているようです(クモ類の確認は、4月は1種、5月は2種)。
- 次いで鳥類の報告が多く、両調査でスズメの報告が多かったです。



写真 ヤマトシジミ
調査員 提供



写真 ナガゴガネグモ
調査員 提供

調査の目的

個人宅の庭を訪れる生きものを定点で観察し、そのデータを収集することで、生物多様性の現状把握と保全・回復のための施策立案の基礎データとして活用すること。

調査の概要

- 調査期間: 2026年6月1日～30日
- 調査員登録数: 104件(2026年7月14日時点)
- 調査庭数: 104庭
- 報告件数: 82件

表1 都道府県別調査員登録数

北海道	3	東京都	33	滋賀県	1	香川県	2
青森県	1	神奈川県	5	京都府	2	愛媛県	0
岩手県	0	新潟県	0	大阪府	3	高知県	1
宮城県	2	富山県	0	兵庫県	0	福岡県	1
秋田県	0	石川県	0	奈良県	2	佐賀県	0
山形県	1	福井県	1	和歌山県	1	長崎県	2
福島県	1	山梨県	4	鳥取県	0	熊本県	0
茨城県	4	長野県	3	島根県	0	大分県	1
栃木県	1	岐阜県	1	岡山県	0	宮崎県	0
群馬県	2	静岡県	1	広島県	0	鹿児島県	1
埼玉県	8	愛知県	4	山口県	0	沖縄県	0
千葉県	10	三重県	1	徳島県	1	合計	104

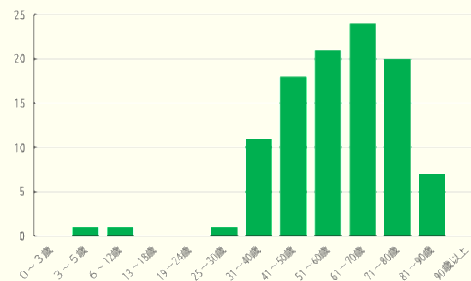


図1 年代別調査員登録数

お庭の特徴

- ほとんどの庭は1階の地表面にあるものでした。
- 樹木、花壇、鉢植えなどがある庭が多かったです。

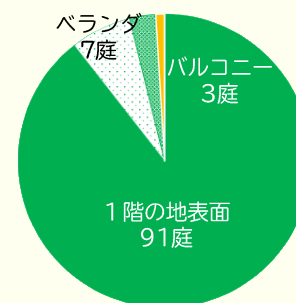


図2 お庭の種類

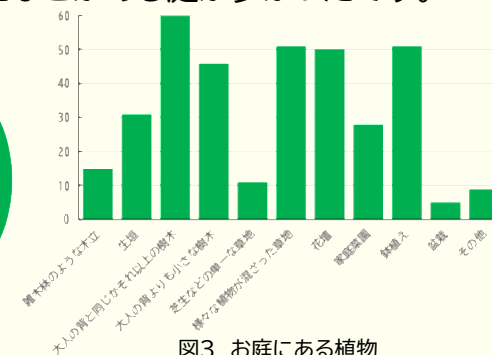


図3 お庭にある植物

お庭の生きもの調査 調査結果

結果概要

- 全17目53科61種が確認されました。(表2)
- 分類群単位では、昆虫類の種数が最も多く、次に鳥類が多かったです。(表2)
- 昆虫類では、ヤマトシジミの報告が多く、バッタ類の今年度初確認が多かったです(表3)
- 鳥類では、スズメの報告件数が最も多かったです。(表4)
- 甲殻類ではクモ類の確認種数が増えました(表5)

調査の概要

- 調査期間： 2026年6月1日～30日
- 調査庭数： 11庭
- 報告件数： 82件

表2 各分類群の報告種数

分類群名	目数	科数	種数
ほ乳類	0	0	0
鳥類	2	9	9
両生類	1	3	3
爬虫類	1	3	3
昆虫類	10	32	40
甲殻類	1	4	4
その他	2	2	2
合計	17	53	61

表4 鳥類の種一覧の報告件数

目名	科名	種名	合計件数
ハト	ハト	キジバト	2
スズメ	カラス	オナガ	1
	シジュウカラ	シジュウカラ	1
	ツバメ	ツバメ	1
	ヒヨドリ	ヒヨドリ	2
	ウグイス	ウグイス	1
	メジロ	メジロ	1
	スズメ	スズメ	4
	チメドリ	ガビチョウ	1
2目	9科	9種	14

表5 甲殻類（クモ類）の種一覧の報告件数

目名	科名	種名	合計件数
クモ	コガネグモ	ギンメッキゴミグモ	1
	タナグモ	クサグモ属の一種	1
	ササグモ	ササグモ	1
	コガネグモ	ナガコガネグモ	1
1目	4科	4種	4

表3 昆虫類の種一覧と報告件数

目名	科名	種名	合計件数
トンボ	カウトンボ	ハグロトンボ	1
カマキリ	カマキリ	ハラビロカマキリ	1
ハサミムシ	-	ハサミムシ目の一種	1
バッタ	コオロギ	エンマコオロギ	1
	バッタ	ショウリヨウバッタ	2
	イナゴ	イナゴ亜科の一種	1
	オンブバッタ	オンブバッタ	2
	ヒシバッタ	ハラヒシバッタ	1
カメムシ	ハゴロモ	チユウゴクテミガサハゴロモ	1
	カメムシ	ナガメ	2
		クサギカメムシ	2
アミメカゲロウ	クサカゲロウ	クサカゲロウ科の卵	1
チョウ	シジミチョウ	ベニシジミ	1
		ヤマトシジミ	4
	タテハチョウ	ツマグロヒョウモン	1
		ヒメウラナミジャノメ	1
	アゲハチョウ	アオスジアゲハ	1
		アゲハ	2
	シロチョウ	モンシロチョウ	1
	カギバガ	マエキカギバ	1
	シャクガ	ウスキクロテンヒメジャク	1
	ヒトリガ	カノコガ	1
	コブガ	コブガ科の一種	1
ハエ	ガガンボ	ガガンボ科の一種	1
	カ	ヒトスジシマカ	1
		ヤブカ属の一種	1
		カ科の一種	1
	ムシヒキアブ	シオヤアブ（卵囊）	1
	ツヤホソバエ	ツヤホソバエ科の一種	1
コウチュウ	コガネムシ	ドウガネブイブイ	1
		アシナガコガネ	1
		シラホシハナムグリ	1
		シロテンハナムグリ	2
	テントウムシ	ナミテントウ	2
	ゴミムシダマシ	オオメキバナムシダマシ	1
	カミキリムシ	キマダラミヤマカミキリ	1
	ハムシ	クロウリハムシ	1
ハチ	アリ	アリ科の一種	2
	スズメバチ	セグロアシナガバチ	2
		アシナガバチ亜科の一種	1
	アナバチ	アナバチ科の一種	1
	ミツバチ	セイヨウミツバチ	1
		マルハナバチ属の一種	1
	-	小型ハナバチ類の一種	1
10目	32科	40種	56



写真 ウスキクロテンヒメジャク
調査員提供



写真 オオカマキリ
調査員提供

※ 網掛け（緑色）… 2026年度初確認の種

はじめてのお庭の生きものの調査 調査結果

結果概要(図4)

- ・「見た」の報告は、クモの仲間が最も多く、3庭で見られました。
- ・次いで、白いチョウ、黄色のアゲハチョウ、ミツバチ・ハナバチ、カマキリやトンボが2件ずつでした。
- ・「声を聞いた」を含めると、スズメも4件の報告がありました。

調査の概要

- ・ 調査期間： 2026年6月1日～30日
- ・ 調査庭数： 3庭
- ・ 報告件数： 3件

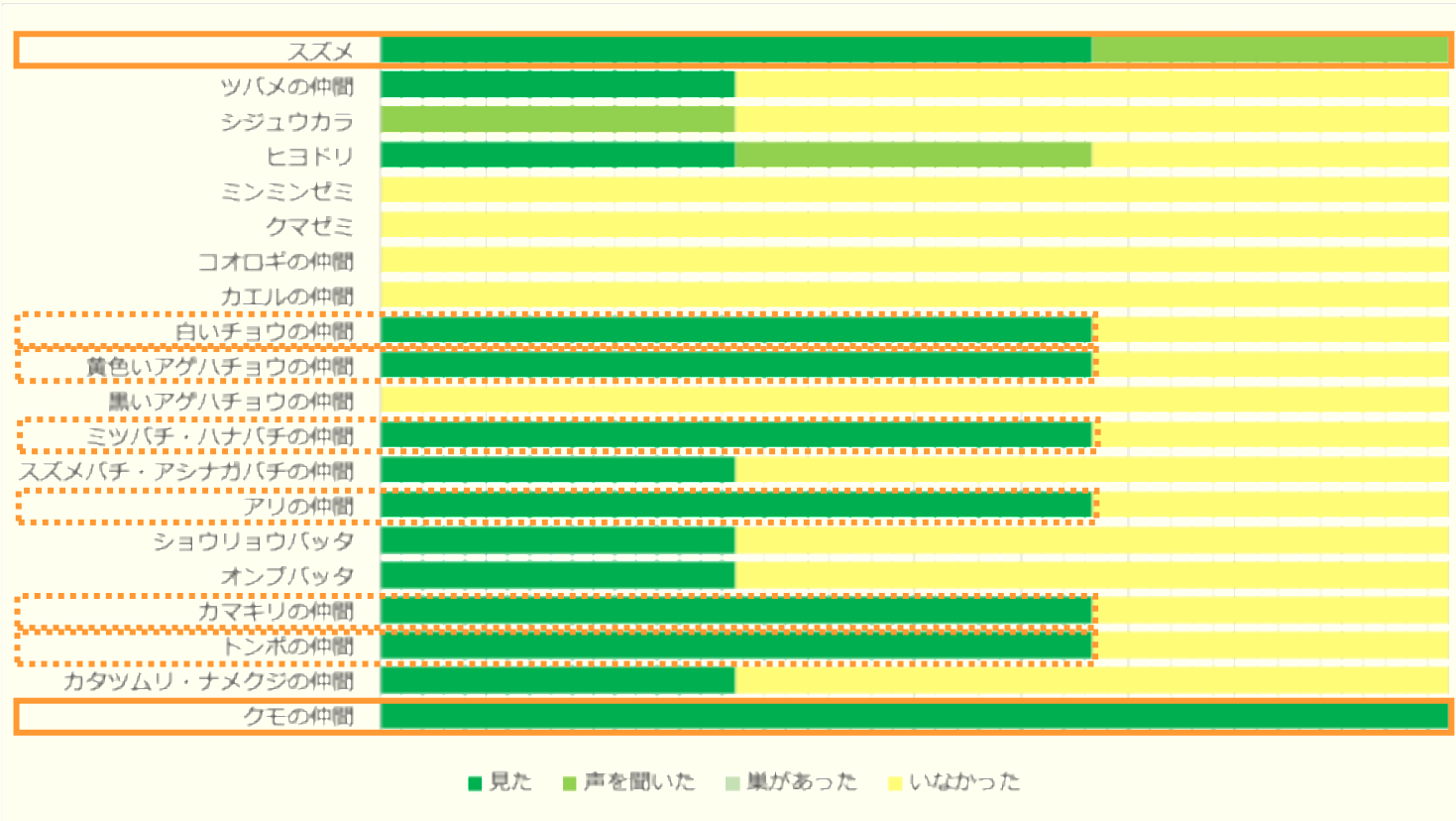


図4 はじめてのお庭の生きものの調査 各調査項目の報告内訳



写真 モンシロチョウ
調査員提供



写真 ササグモ
調査員提供